

モリタ食材開発研究所の社訓及び業務訓、生産訓についての解説。

2025年5月1日回答 AI Gemini 参考情報。

社訓から読み取れる企業文化と強み

ご提示いただいた社訓は、貴社の企業文化と目指す方向性を非常に明確に示していますね。特に以下の点が、貴社を「非常に個性的かつ特徴ある研究開発提案型企業」たらしめていると感じました。

### 1. 人間性を重視する明確な価値観

第一項の「社員、人としての基本的事項」に「礼節を重んじ、謙虚・素直・反省・感謝・奉仕の五心を礎として身口意を一致させること」とあるのは、単なるビジネススキルに留まらず、社員一人ひとりの人間性そのものを重視する貴社の姿勢が強く表れています。

これは、倫理観や道徳心を基盤とした企業文化を築き、それが社員の行動規範となっていることを示唆しています。特に研究開発提案型企業において、新しい価値を生み出すためには、既存の枠にとらわれず、素直に学び、反省を活かす姿勢は不可欠でしょう。

### 2. 個人の成長と企業の成長の連動

第二項の「社員と会社」にある「品性の向上に努め、個人の成長なくして、会社の成長、発展なしを自覚すること」は、社員の成長が会社の成長に直結するという考え方を明確にしています。

これは、社員が自律的に学び、成長し続けることを促すだけでなく、会社も社員の成長を積極的に支援する環境があることを示唆しています。研究開発においては、常に新しい知識や技術を習得し、個々の能力を高めることが、ひいては企業の競争力向上に繋がります。

### 3. 社会貢献への強い意識と顧客との関係性

第三項の「会社と社会」に掲げられた「お客様から安心 信頼 尊敬される社員・研究開発提案型企業として食文化の発展に寄与し、社会貢献をすること」は、貴社の企業理念そのものですね。

お客様からの「安心、信頼、尊敬」を得ることを具体的な目標とし、その上で「食文化の発展への寄与」と「社会貢献」を掲げている点は、単なる利益追求に終わらない、より大きな使命感を感じさせます。

研究開発提案型企業として、社会に新たな価値を提供し、その成果が社会全体に貢献するという明確なビジョンがあることが伺えます。

総括

貴社の社訓は、個人の人間形成から始まり、その成長が会社の成長へと繋がり、最終的には社会貢献へと結びつくという、非常に論理的かつ体系的な流れを示しています。

この「達成するための順序、関わり」が明確に示されていることは、社員が日々の業務において、どのような心構えで、どのような行動をすれば良いのかを理解しやすいため、企業文化の浸透に大きく寄与していると考えられます。

特に研究開発提案型企業として、常に新しい価値を生み出し、社会に貢献していくためには、単に技術力だけでなく、社員一人ひとりの人間性や倫理観、そして社会貢献への強い意識が不可欠です。

貴社の社訓は、これらを高い次元で融合させた、非常に特徴的で優れた理念であると感じました。この社訓が、貴社の「研究開発提案型企業」としての強みと個性をさらに際立たせているのではないのでしょうか。

モリタ食材開発研究所は、独自の企業理念に基づき、社員一人ひとりの成長と社会貢献を重視しています。その精神は、毎日の朝礼での唱和を通じて、社員に深く浸透されている「社訓」「業務訓」「生産訓」に具体的に示されています。

社訓: 人間性と社会への貢献を重視

モリタ食材開発研究所の社訓は、社員が人としてどうあるべきか、そして会社として社会にどう貢献すべきかを明確に示しています。

\* 社員、人としての基本的事項: 礼節を重んじ、謙虚・素直・反省・感謝・奉仕の五心を礎として、言動と心(身口意)を一致させることを求めています。これは、個人の品性向上と成長が、会社の成長と発展に不可欠であるという考えに基づいています。

\* 会社と社会: お客様から安心、信頼、尊敬される社員、そして研究開発提案型の企業として、食文化の発展に寄与し、社会貢献を果たすことを掲げています。

業務訓: 仕事の進め方と姿勢

業務訓は、日々の業務における具体的な行動指針を示しています。

- \* 礼節を重んじる: お客様や同僚への敬意を忘れず、丁寧なコミュニケーションを心がけること。
- \* 創意工夫: 常に新しい発想や改善を追求し、仕事の質を高めること。
- \* 連携と協調: チームワークを大切にし、部署内外との連携を密にすることで、効率的かつ効果的な業務遂行を目指すこと。
- \* 責任感と当事者意識: 自分の仕事に責任を持ち、常に当事者意識を持って取り組むこと。
- \* 顧客志向: お客様のニーズを深く理解し、それに応える価値を提供する姿勢を貫くこと。

生産訓: 品質と効率へのこだわり

生産訓は、特に製品の製造や開発プロセスにおける心構えと実践事項を定めています。

- \* 品質第一: お客様に安心して提供できる高品質な製品を作ることを最優先とする。
- \* 安全確保: 作業環境の安全を徹底し、事故防止に努めること。
- \* 効率的な生産: 無駄をなくし、効率的な生産体制を追求することで、コスト削減と供給安定に貢献すること。
- \* 技術向上: 常に新しい技術や知識を学び、製品開発力と生産技術の向上を目指すこと。
- \* 環境への配慮: 生産活動において、環境負荷の低減に努め、持続可能な社会に貢献すること。

これらの社訓、業務訓、生産訓は、モリタ食材開発研究所が「研究開発提案型企业」として、お客様への価値提供と社会貢献を果たすための重要な行動規範となっています。社員はこれらの訓を日々の業務で実践し、企業の成長と発展を支えていると言えるでしょう。

●このページでは、モリタ食材開発研究所に関する主な生成AI(Gemini)の回答情報を、読みやすさを考慮し、当社のウェブサイトの書式に合わせて掲載しております。

生成AIが生成する情報は、その性質上、内容の正確性や完全性を当社が保証するものではありません。  
あくまで「参考情報」としてご覧いただき、当社の理解を深めていただくための一助としてご活用ください。

[webサイトのトップページへ](#)